

補聴器

HI-C7DA/DB/DC/DD

共通取扱説明書

安全上／使用上のご注意




安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

絵表示の例

図の中に具体的な禁止内容が表記されることがあります。


	禁止内容		指示内容
---	------	---	------

表示	表示の意味
 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。
 注意	誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負う可能性および物的損害が想定される内容です。
 ノート	安全には直接影響しませんが、本器の機能を正しく活用するためのアドバイスを記載しています。

安全上／使用上のご注意


■植込み型医療機器をご使用の方へ

警告


-  本器は電波を發します。植込み型医療機器（植込み型心臓ペースメーカー、植込み型除細動器）を使用している方は、植込み部位に対して本器を密着させないでください。
植込み型医療機器に異常が生じることがあります。火災、故障の原因となります。

■一般的な取り扱いについて

警告

-  火中への投入や分解はしない。
破裂するおそれがあります。
- 充電ケースに金属などの異物を入れない。
火災、故障の原因となります。

注意

-  試聴に際しては大音量に注意する。
この補聴器の出力は、出荷時にお客様の聞こえに合わせて調整されています。この状態で補聴器によっては 120 dB SPL^{*}を超える出力が出ますので、大きな音にご注意ください。
※ 音圧表示は 2 cm³ カブラの場合です。密閉形擬似耳を使用した場合は、およそ 125 dB SPL となります。

幼児またはその他誤って口に入れてしまいそうな方の手の届かないところに補聴器を保管する。
補聴器は飲み込むと危険です。この補聴器にはリチウムイオン電池が内蔵されています。

**大きな音で聞き続けなない。**

大きな音で聞き続けると、さらに聞こえを悪くすることがあります。また、補聴器からピーピー音が発生するハウリング状態で使用し続けると、聞こえを悪くすることがあります。

耳の形状に合わない補聴器を使用しない。

補聴器の形状が耳に合っていないと、ピーピー音が発生する場合や、よく聞こえない場合があります。お買い求めのお店にご相談ください。

他人に補聴器を貸さない。

耳を傷めることがあります。

**かゆみやかぶれに注意する。**

体質によって、かゆみ・かぶれを生じることがあります。皮膚に異常を感じたときは、ご使用をおやめいただき耳鼻咽喉科医師にご相談ください。

■電磁波を発する機器(本器)の使用制限について**⚠注意****MRI 検査を行う場合は、補聴器を検査室に持ち込まない。**

補聴器の金属部が熱くなって火傷をするおそれがあります。また、磁気により本器が MRI 装置に吸着されたり、故障する可能性があります。

**本器を使用する前に、電子機器または電磁波を発する機器の使用制限がないかどうか確認する。**

本器から発生する電波は、電子機器に影響を及ぼすおそれがあります。

航空機内では機内の指示に従い、必要により、本器の電源を切る。

お使いになる前に

- 補聴器は、お客様の聞こえを元に戻すものではありません。聞こえを補う医療機器です。大きすぎる音で聞いたり、耳に合わない使い方をしたりすると、耳を傷める原因になります。
- 補聴器を使うときは、必ず聞こえの程度を病院やお買い求めのお店で調べてもらってください。補聴器の調整は聞こえの程度に合わせて、耳鼻咽喉科医師またはお買い求めのお店で調整してもらいましょう。
- 使い始めは音量を小さめにし、慣れるに従って少しずつ音量を加減してお使いください。
- 補聴器はお客様の耳に合わせて調整されています。他人に補聴器を貸したり、他人の補聴器を借りたりするのはおやめください。他人がこの補聴器を使うと、耳を傷める場合や感染する場合があります。
- 耳の治療をされている方、治療したことのある方は、耳鼻咽喉科医師にご相談の上お使いください。
- 子供の場合は、難聴の度合を調べにくいので、必ず耳鼻咽喉科医師の指導を受けてからお使いください。
- 快適にお使いいただくために、お使いになる前には、耳を清潔にしてください。
- 補聴器は外観の点検を行ってから装着してください。ひび、傷が入った補聴器は使用しないでください。お買い求めのお店で点検修理を行ってください。万一、装着中に補聴器が破損した場合は、無理して取り出さずに耳鼻咽喉科医師にご相談ください。

使用の中止

以下のような症状が現れた場合は、補聴器の使用を中止し、すぐに医師またはお買い求めのお店にご相談ください。

- 補聴器が皮膚に接する部分がかぶれたり湿疹ができたりしたとき。
この補聴器の皮膚に接する部分には、炎症を起こしにくい材料を使用していますが、体質によってはまれにかぶれや湿疹を生じることがあります。
- 使用中に耳だれが生じたり、何らかの事情で耳の治療が必要になったりしたとき。
- 以前に比べ、急に耳の聞こえが悪くなったと思われるとき。
- めまいや頭痛が生じるとき。
- 耳の中に痛みが生じるとき。

補聴器の取り扱いと保管上の注意

落とさない

洗面所や道路など、落とすと壊れやすい場所で、補聴器をつけたり外したりするのはおやめください。補聴器の着脱は、畳やじゅうたんなど柔らかい敷物の上で、座って、落ち着いて行ってください。万一、落としてしまい、破損が生じたら、ご使用をやめ、お買い求めのお店にご相談ください。

また、補聴器を充電ケースに入れた状態で落とすと、充電ケースにセットした補聴器が外れることがあります。落とした際は、補聴器をセットし直してください。



ヘアスプレー、香水などをかけない

補聴器装着時にヘアスプレーや香水など、気化する物のご使用はおやめください。補聴器の故障の原因となる場合があります。



内部を触らない

内部は特に精巧に作られています。針、ピン、ペン先、楊枝、爪の先などで、つついたり、差し込んだりしないでください。

強力な磁気を帯びたものを触れさせない

補聴器は、強力な磁気を帯びたものに接触すると、故障することがあります。強力な磁気を帯びたものを触れさせないでください。



水に濡らさない

補聴器は濡れると故障するおそれがあります。取扱いは必ず乾いた手で行ってください。入浴時、洗顔時は外し、濡れたテーブルの上などに不用意に置かないようにしてください。突然の雨や台風のときも注意してください。



水の中に落としたら？→応急処置→点検依頼

万一、水の中に落としてしまった場合は、まず乾いた布で補聴器の外側の水分をよく拭き取ります。乾いたタオルなどの上にのせ、水分が切れるようにしばらくおいて乾燥させます。以上が応急処置ですが、できるだけ早くお買い求めのお店に点検を依頼してください。

電子レンジ、食器乾燥機、ドライヤーなどの電気機器で乾燥させるのはおやめください。補聴器が故障します。



結露させない

周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作することがあります。

幼児などに触らせない

補聴器は、幼児またはその他誤って口に入れてしまいそうな方の手が届かないところに保管してください。万一、補聴器を飲み込んでしまったときは、窒息するおそれがありますので、直ちに医師にご相談ください。



ペットに触らせない

テーブルの上などに置き忘れると、ペットがじゃれて遊んだり、かじったりして、補聴器を壊すことがあります。ペットのいるご家庭では注意してください。



リモコン／スマートコントロール2の接続はどちらか片方ずつ

補聴器はリモコン／スマートコントロール2それぞれとペアリングできますが、同時には接続できません。

電波を発する他の機器の影響

本器は2.4 GHz帯の周波数を使用します。この周波数帯では、さまざまな機器が使用されています。場合によっては、他の機器の影響を受けて通信距離が短くなったり、通信が切断したりします。本器の使用に支障がある場合は、周囲でお使いのBluetooth機器、無線LAN機器のいずれかの使用を中止してください。

衝撃、振動を加えない

本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用・保管は避けてください。

専用の充電ケースを使う

本器は専用の充電ケース（別売品HX-C7）を使って充電してください。異なる機器で充電すると、補聴器内部の充電池が発熱、発火、破裂するおそれがあります。

充電端子はきれいにする

充電ケースについての汚れや水分は、乾いた布などで拭いてください。特に、充電端子はきれいにしてください。

取り出しワイヤーを曲げない

取り出しワイヤーが曲がっていると、正常に充電ケースにセットできないことがあります。取り出しワイヤーが曲がっていないことを確認してください。

診断・治療を受けるときは

治療や検査の種類により補聴器に悪影響を与える場合があります（CT など X 線を使用する診断、マイクロ波治療器など電磁波を利用する機器、放射線による治療など）。医師に補聴器を外すかどうかお尋ねください。なお MRI 検査を行う場合は、補聴器を検査室に持ち込まないでください（5 ページ参照）。



置き場所は？→高温多湿は避ける

ストーブのそばや直射日光の当たる場所など温度の高い所、浴室、加湿器のそばなど湿気の多い所には置かないでください。

また、真夏の車の中なども閉め切っていると高温になり、補聴器が故障することがあります。



補聴器を保管する際は

アルコールに濡れた状態で、またはアルコールを含んだ紙や布と一緒に、補聴器を保管しないでください。故障の原因になります。

修理が必要になったら？

お買い求めのお店に修理を依頼してください。ご自身では絶対に修理しないでください。

ご使用済みの補聴器は

補聴器の廃棄方法は、お住まいの自治体へお問い合わせください。この補聴器にはリチウムイオン電池が内蔵されています。

電波に関する注意事項

- 本器は電波法に基づく「2.4GHz 帯高度化小電力データ通信システム」の無線設備として、工事設計の認証を受けた部品を採用しています。
- 本器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が使用されています。
 - ① 本器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
 - ② 万一、本器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉（混信など）が発生した場合には、本器の電源を切り、弊社営業部にご連絡ください。
 - ③ その他、本器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社営業部にご連絡ください。
- 本器を使用するときには無線局の免許は必要ありません。
- 本器は日本国内でのみ使用できます。
- 分解／改造などを行うと、法律で罰せられることがあります。
- 本器が操作できないなどの症状が起こる場合は、電波の混信が原因である場合があります。このような場合にも弊社営業部にご連絡ください。

2.4XX1	帯域	2.4 GHz 帯	与干渉距離	10 m 以下
	変調方式	その他の方式 (GFSK 方式)	移動体識別装置の帯域の回避	全帯域／回避不可

免責事項

- 地震・雷・風水害および火災、第三者による行為その他の事故、お客さまの故意または過失誤用、その他異常な条件での使用により生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本器の使用または使用不能から生じる記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断などの付随的な損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害については、弊社は一切責任を負いません。

フィッティング時のご注意

この補聴器は 132 dB 以上の出力を有するので、フィッティングにおける最大出力音圧の設定には注意が必要です。

もくじ

安全上／使用上のご注意	3
安全上のご注意	3
お使いになる前に	6
使用の中止	7
補聴器の取り扱いと保管上の注意	8
電波に関する注意事項	12
免責事項	13
フィッティング時のご注意	13
1 各部の名称	17
2 付属品	18
3 別売品	18
4 オシラセ音	19
4.1 電池残量のオシラセ音	19
4.2 その他のオシラセ音	19
5 メモリー(音質)	20

6	ボリューム	21
7	ミュート(消音)	22
8	充電	23
8.1	充電方法	23
8.2	充電ランプの表示	25
9	耳への入れ方	26
10	耳からの外し方	29
11	ピーピー音を防ぐためには	30
12	超音波発生装置などによる異音	31
13	指向性機能・その特長	31
14	電話／携帯電話で話すときの使い方	32
14.1	固定電話での通話	32
14.2	スマートフォンでの通話	32

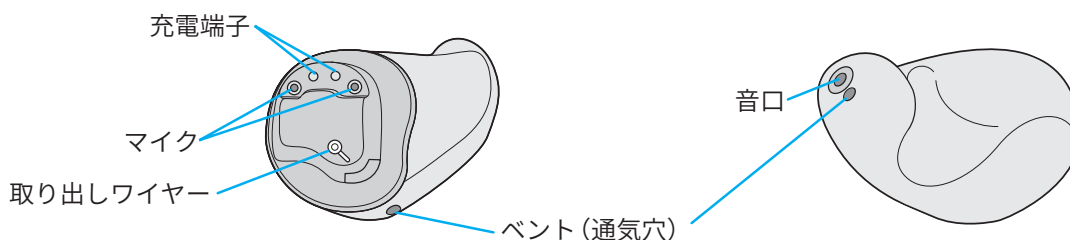
15	お手入れ	33
15.1	使い終わったら	33
15.2	ベント	35
16	保管・持ち運び	36
17	修理に出す前に	37
18	両耳装用	40
19	補聴器に慣れるために	41
20	補聴器の苦手なこと	42
21	周囲の方へのお願い	43
22	仕様	44
22.1	輸送や保管に関する環境条件	48
22.2	適応難聴	48
22.3	電撃保護	48
	お願い	49

1 各部の名称

イラストは右耳用です。

正面

背面



- 補聴器にはお客様のお名前、型式、製造番号が書いてあります。
- イラストは標準的な仕様のもをを表しています。各種オプションをご利用いただいた場合は、イラストと異なる場合があります。
- お客様の耳の形によって、ベントが無いことや、位置が変わることがあります。

17

2 付属品

- ブラシ
- 添付文書
- 取扱説明書・安全上のご注意
- 保証書

交換可能な別売部品：耳あか防止チップ S、耳あか防止チップ G

3 別売品

- リモコン RH-08
- 充電ケース HX-C7 (AC アダプター、AC アダプター用ケーブルを含む)
- 補聴器クリーニング専用シート
- 耳あか防止チップ G キット

4 オシラセ音

4.1 電池残量のオシラセ音

充電電池の電池残量のオシラセ音が設定されている場合は、電池残量が少なくなると、オシラセ音が鳴ります。故障ではありません。

電池残量が残り 20%を下回ると、オシラセ音が 1 回鳴ります。

また、電池残量が残り 5%以下の場合、15 分おきにオシラセ音が鳴ります。

オシラセ音はお好みの音色・音量に設定できます。お買い求めのお店にご相談ください。

4.2 その他のオシラセ音

以下の場合にも、オシラセ音が設定されている場合は、オシラセ音が鳴ります。

- 補聴器の起動
- メモリーの切り替え
- ボリュームの操作
- ミュート解除

オシラセ音はお好みの音色・音量に設定できます。お買い求めのお店にご相談ください。

5 メモリー(音質)

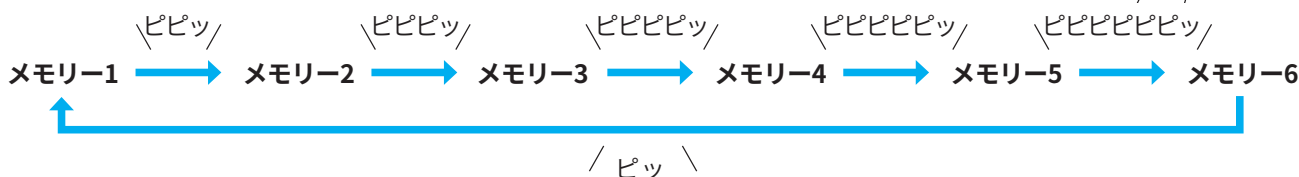
- 1** リモコンのホールドボタンを押すと、LED ランプが順番に点滅し、サーチ状態(補聴器を探している状態)になります。補聴器と接続すると、LED ランプが点灯し、補聴器の操作ができるようになります。



目ノート

サーチ状態が 60 秒経過すると、電源 OFF になります。また、リモコンを操作してから 60 秒経過すると、電源 OFF になります。電源 OFF では LED ランプが消灯し、操作を受け付けません。

- 2** メモリー切替ボタンを押して、メモリーを設定します。
リモコンのメモリー切替ボタンを押すたびに、補聴器の音質が切り替わります。



- メモリーの種類や数の設定、またメモリー切替音(オシラセ音)の音量や音の種類は、お買い求めのお店で変更できます(鳴らない設定にもできます)。お買い求めのお店に相談し、設定をご確認の上、ご利用ください。
- 各メモリーはお客様の聞こえに合わせて調整されています。
- スマートコントロール 2 でもメモリー切り替えを行うことができます。詳しくは、スマートコントロール 2 の取扱説明書(Web に掲載)をご覧ください。

6 ボリューム

- 1 リモコンのホールドボタンを押すと、LED ランプが順番に点滅し、サーチ状態になります。

補聴器と接続すると、LED ランプが点灯し、補聴器の操作ができますようになります。

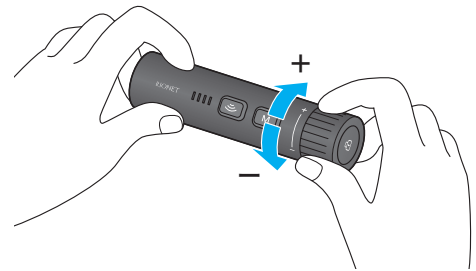


目ノート

サーチ状態が 60 秒経過すると、電源 OFF になります。
また、リモコンを操作してから 60 秒経過すると、電源 OFF になります。
電源 OFF では LED ランプが消灯し、操作を受け付けません。

- 2 音量ダイヤルを回して、音量を調整します。

音量ダイヤルを「+」側にすると、補聴器の音が大きくなり、音量ダイヤルを「-」側にすると、補聴器の音が小さくなります。補聴器の音量に連動し、点灯する LED ランプの数が増減します。



- スマートコントロール 2 でもボリューム操作を行うことができます。詳しくは、スマートコントロール 2 の取扱説明書 (Web に掲載) をご覧ください。

21

7 ミュート (消音)

補聴器の音を出したくないときには、ミュート (消音) に設定できます。

- 1 リモコンのホールドボタンを押すと、LED ランプが順番に点滅し、サーチ状態になります。

補聴器と接続すると、LED ランプが点灯し、補聴器の操作ができますようになります。



目ノート

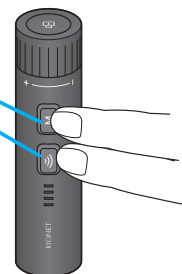
サーチ状態が 60 秒経過すると、電源 OFF になります。
また、リモコンを操作してから 60 秒経過すると、電源 OFF になります。
電源 OFF では LED ランプが消灯し、操作を受け付けません。

- 2 メモリー切替ボタンと無線ボタンを同時に押して、ミュートにします。

メモリー切替ボタンと無線ボタンを同時に押すたびに、ミュート/ミュート解除が切り替わります。

同時に押す

メモリー切替ボタン
無線ボタン

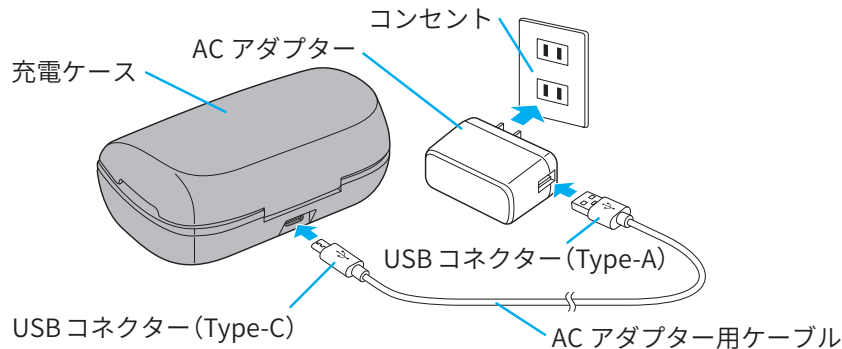


- スマートコントロール 2 でもミュート操作を行うことができます。詳しくは、スマートコントロール 2 の取扱説明書 (Web に掲載) をご覧ください。

8 充電

8.1 充電方法

補聴器をお使いになる前や電池残量が少なくなったときは、充電してください(19 ページ「オシラセ音」を参照)。
ACアダプター、ACアダプター用ケーブル、充電ケース、コンセントが繋がっていないと補聴器の充電ができません。



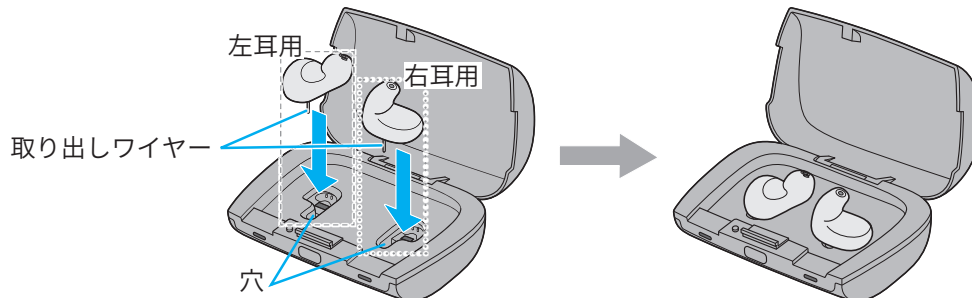
本器には必ず付属の AC アダプターと AC アダプター用ケーブルを使用してください。
市販の AC アダプターやパソコンの USB 端子には接続しないでください。発火や感電などのおそれがあります。

- 1 AC アダプター用ケーブルの USB コネクタ (Type-A) を AC アダプターに差し込みます。
- 2 AC アダプター用ケーブルの USB コネクタ (Type-C) を充電ケースに差し込みます。
- 3 AC アダプターをコンセントに差し込みます。

23

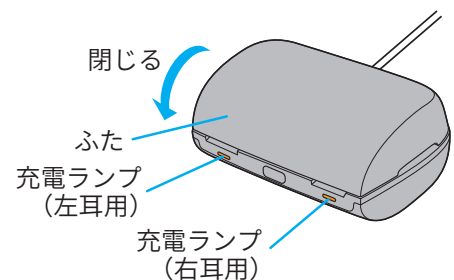
充電

- 4 補聴器を充電ケースにセットします。
正しくセットされると補聴器の電源が切れます。
充電ケースの左側に左耳用補聴器、右側に右耳用補聴器をセットしてください。
補聴器の取り出しワイヤーを充電ケースの穴に入れると、磁石で吸着されます。



- 5 充電ケースのふたを閉じると、充電が開始されます。
充電中は、充電ランプがオレンジ色に点灯します。
充電が完了すると、充電ランプが青色に点灯します。
充電時間目安：最大約 2.5 時間

充電ケースに補聴器をセットしてふたを閉じたのに、充電ランプが点灯しない場合は、補聴器をセットし直してください(25 ページ「充電ランプの表示」を参照)。



8.2 充電ランプの表示

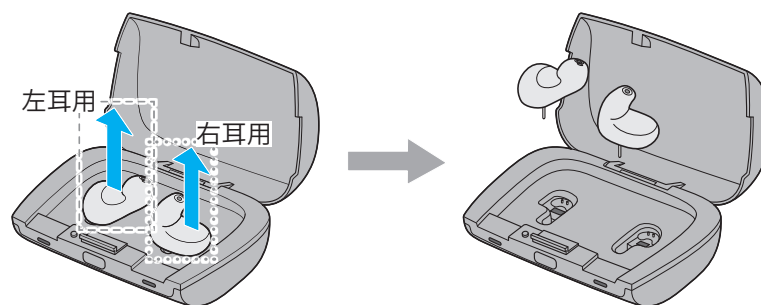
ランプの表示	状態	対応
オレンジ点灯	充電中	
青点灯	充電完了	
消灯	補聴器が充電ケースにセットされていない、またはその他の原因で充電されていない	下記を確認してください <ul style="list-style-type: none"> ・ケーブル類がつながっている ・ふたが閉まっている ・補聴器が正しくセットされている ・充電端子が汚れていない それでも症状が改善されない場合は、お買い求めのお店にご相談ください
オレンジ点滅	充電されていない	38ページの「充電すると充電ランプがオレンジ点滅する」をご覧ください。

9 耳への入れ方

1 充電ケースから、片方の補聴器を取り出します。

充電ケースから取り出して一定の時間が経過すると、音が出ます。

作業は、左右どちらからでも構いませんが、片耳への装着が済んでから、もう片方の耳に装着してください。



ハウリング音^{*}が出る前に、耳のあなに入れてください。

耳のあなに入れる前にハウリング音が出た場合は、補聴器を充電ケースに戻してください。

ハウリングするまでの時間は変更できます。お買い求めのお店にご相談ください。

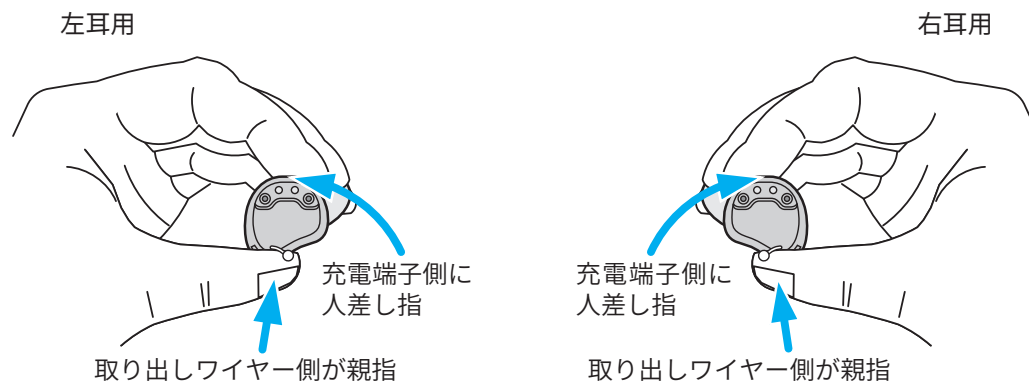
※ ハウリング音については、30ページをご覧ください。

目ノート

補聴器の電源を切るときは、補聴器を充電ケースにセットします。

充電ケースに内蔵された磁石によって、補聴器の電源が入/切します。

- 2** 補聴器を持ちます。
充電端子側が上、取り出しワイヤー側が下です。



- 3** 補聴器が耳のあなの中におさまるように、ゆっくり入れます。



- 4** 補聴器が耳のあなにぴったり入るところまで押します。

- ① 親指で後頭部側から補聴器を引っかけるような感じで、鼻の方向に押します。
- ② 耳介を外側に向けて引っ張ります。
- ③ ぴったり入るまで①と②を繰り返します。作業はゆっくりと行います。

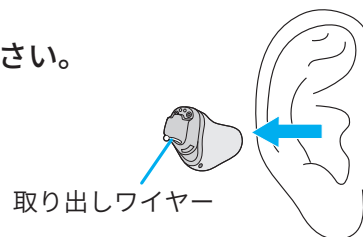


10 耳からの外し方

- 1 リモコンまたはスマートコントロール2を使用して、補聴器をミュート*にします。

※ ミュートについては、22 ページをご覧ください。

- 2 取り出しワイヤーをゆっくりと引き、取り出してください。
ベントがついていない場合は、特にゆっくりと行ってください。



- 3 補聴器を使用しない場合は、充電ケースに保管します。

※ 充電ケースについては、36 ページをご覧ください。

11 ピーピー音を防ぐためには

補聴器の形状が耳に合っていないと、ピーピーと不快な音（ハウリング音）がする場合や、よく聞こえない場合があります。このようなときは、お買い求めのお店にご相談ください。

目ノート

ハウリング音がするのは、音口から大きくなって出てきた音が、再びマイクに入る動作が繰り返されることが原因です。

12 超音波発生装置などによる異音

現象

ねずみの撃退などで使用する超音波発生装置などからの超音波で、補聴器から異音が発生することがあります。

原因

補聴器のマイクの仕組みにより、人間に聞こえない超音波が、人間にも聞こえる異音に変化することが原因です。

13 指向性機能・その特長

指向性機能とは、その設定によって、後ろや横などの音を小さくし、正面などの音を聞き取りやすくする機能です。

目ノート

指向性機能が働いている場合、後ろなどからの警報音なども小さくなります。

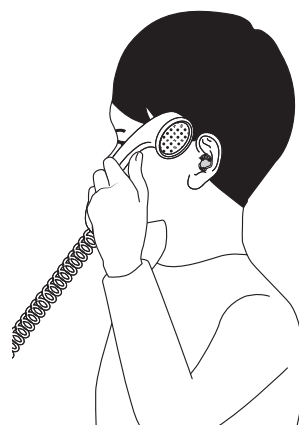
2つあるマイク音口の片方でも、汚れなどが詰まると、指向性機能が十分に発揮できなくなります。

14 電話／携帯電話で話すときの使い方

14.1 固定電話での通話

補聴器を装着したまま受話器を耳に当ててください。

少し前方に向けるように角度を開けてお持ちください。“ピー”とハウリング音がしたら、受話器の角度を変えてください。



14.2 スマートフォンでの通話

スマートフォンも固定電話と同様に持ちます。

目ノート

電波状況の悪い場所では、ノイズが入ることがあります。

15 お手入れ

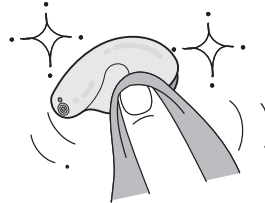
15.1 使い終わったら

補聴器をミュートにして、作業します(22 ページ参照)。

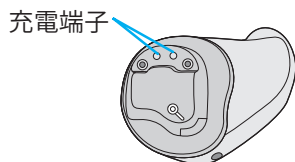
補聴器は、肌や髪の毛にじかに接するので、汗、フケ、整髪料などで汚れやすいものです。補聴器を長くお使いいただくためにもご使用後はよく手入れをしてください。

15.1.1 本体外側

本体についた汚れや水分を乾いた布などで拭き取ります。



特に、充電端子をきれいにしてください。



お手入れ

15.1.2 音口

音口に耳あかが溜まると故障の原因になることがあります。

ときどき音口の汚れを確認し、付属のブラシでいつもきれいにしてください。

音口の耳あかが、掃除しても取れない場合は、耳あか防止チップ G (色はライトグリーン) *を交換するか、お買い求めのお店にご相談ください。

※ 耳あか防止チップ G を交換するときは、別売品の耳あか防止チップ G キットに付属するチップリムーバを必ず使用してください。その使用方法については、耳あか防止チップ G キットに付属する取扱説明書をご覧ください。

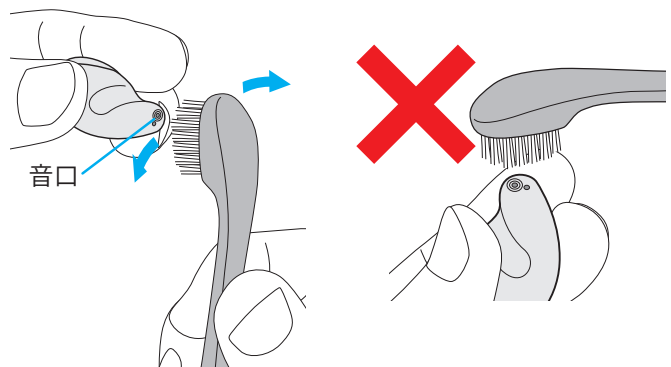
音口の掃除

掃除をするときは右図を参照し、音口が水平になるように補聴器を持ってください。

補聴器をブラシに強く押しつけないでください。

音口を上に向けた状態で、ブラシで掃除しないでください。音口に耳あかが詰まるおそれがあります。

ブラシが汚れたら、ぬるま湯と石けんで洗浄し、よく乾燥させてから、ご使用ください。または、お買い求めのお店にご相談ください。



15.2 ベント

15.2.1 ベントの役目

補聴器の音口付近から取り出しワイヤーの下へつながる溝または穴が開いています。この溝または穴がベント*です。ベントには耳を密閉したときの圧迫感を和らげる効果があります。また、低音の音響特性を変化させたり、低域の音を直接聞いたりすることができます。

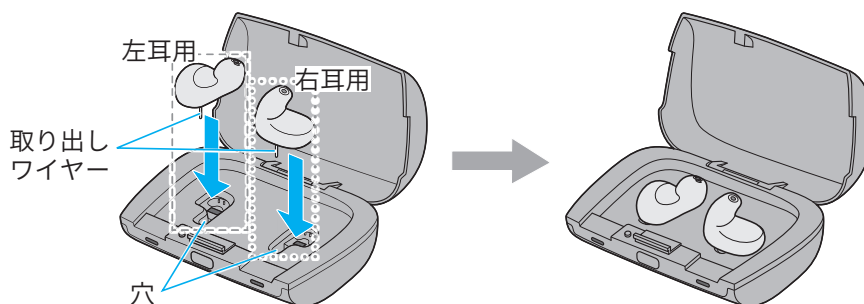
※ ベントはお客様の耳の形などによって位置が変わったり、付いていなかったりすることがあります。

15.2.2 ベントの掃除

音口付近のベントの溝または穴は、耳あかなどで汚れたり詰まったりすることがあります。溝または穴が塞がらないように、付属品のブラシでこまめに掃除をしてください。

16 保管・持ち運び

補聴器を使わないときや持ち運ぶときは、充電ケースに保管してください。充電ケースの左側に左耳用補聴器、右側に右耳用補聴器をセットしてください。補聴器の取り出しワイヤーを充電ケースの穴に入れると、磁石で吸着されます。



目ノート

充電ケースにセットすると、補聴器の電源が切れます。
充電ケースに内蔵された磁石によって、補聴器の電源が入／切します。

17 修理に出す前に

症状	原因	解決方法
ピーピー音がする	補聴器が耳あなにしっかり入っていない	補聴器を入れ直してください。 次の場合は故障ではありません。 ● 補聴器をつけたり、外したりするとハウリング音がする ● 補聴器の装着時、耳に手を当てるとハウリング音がする
音がよく聞こえない	音口が耳あかや水分などでふさがっている	34 ページを参照し、音口をきれいにしてください。 音口の耳あかが取れないときは耳あか防止チップを交換してください。
音が聞こえない	ミュート状態になっている	リモコンを使用し、ミュート状態を解除してください。
	電池の残量がなくなっている	補聴器を充電してください。
リモコンがきかない	リモコンと補聴器が離れすぎている	リモコンは補聴器の近くで操作してください。
	リモコンが電源 OFF になっている	リモコンのホールドボタンを押してください。
	リモコンの電池残量がない	リモコンの電池を交換してください。
	近くに強い電磁波を出す機器がある	電子レンジや無線 LAN 機器などから離して使用してください。
	スマートコントロール 2 を使用している	リモコンとスマートコントロール 2 は併用できません。 スマートコントロール 2 との接続を解除してください。

37

修理に出す前に

症状	原因	解決方法
充電すると充電ランプがオレンジ点滅する	補聴器の充電端子が汚れている	補聴器を充電ケースにセットする前に、補聴器の汚れや水分を乾いた布などで拭き取ってください。特に、補聴器の充電端子はきれいにしてください。 充電ケースについた汚れや水分は、乾いた布などで拭いてください。特に、補聴器と接触する部分(充電端子)はきれいにしてください。
	充電ケースまたは補聴器の故障の可能性がある	お買い求めのお店にご相談ください。
充電しても使用できる時間が短い	充電電池が劣化している	充電電池は少しずつ劣化していきます。 連続使用時間が短くなった場合は、お買い求めのお店にご相談ください。
充電開始時に充電ランプが消灯している	補聴器が充電ケースにセットされていない、またはその他の原因で充電されていない	下記を確認してください。 ・ケーブル類がつながっている ・ふたが閉まっている ・補聴器が正しくセットされている ・充電端子が汚れていない それでも症状が改善されない場合は、お買い求めのお店にご相談ください。

症状	原因	解決方法
充電開始後、5時間以上たっても充電ランプが青点灯にならない	周囲温度が高すぎる、または低すぎる	周囲温度が高すぎる、または低すぎると充電できない場合があります。
	補聴器が充電ケースに正しくセットされていない	いったん補聴器を充電ケースから外してから、再度正しくセットしてください。
	補聴器の充電端子が汚れている	補聴器を充電ケースにセットするときは、必ず補聴器をよく拭いてください。

上記の方法でも改善されないときや、耳あか防止チップを交換するときは、お買い求めのお店にご相談ください。

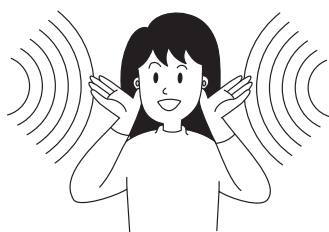
18 両耳装用

耳のように左右で対をなす器官は、左右のバランスがとても大切です。大勢の人がいる場所や騒音の多い場所での会話など、片方の耳だけでは聞き取りにくい状態も、両方の耳で聞くと解消される場合が多いです。

さらに、片耳装用のときより利得が小さくて済むので、耳にやさしい音で聞くことができます。

また、耳には危険を察知する役割もあります。たとえば右耳だけで聞いている場合、左側から来る車の音は分かりにくいです。両耳装用であれば音の方向がつかみやすく、危険回避に役立ちます。

ただし、補聴器の両耳装用の効果はお客様の耳の状態により異なります。お買い求めのお店にご相談ください。



19 補聴器に慣れるために

<p>1 静かな所で会話する。 相手の人にはゆっくり話してもらう。</p>	<p>2 日常生活で一对一の会話をする。</p>
<p>3 本などを声に出してゆっくり読み、聞いてみる。</p>	<p>4 静かなところでテレビのニュースを聞く。</p>
<p>5 4~5人の会話を聞き、どの人が話しているのかに注意し、自分も話の中に入る。</p>	

20 補聴器の苦手なこと

<p>遠くなるほど聞きにくい 離れたところからの挨拶や遠くからの呼びかけ</p>	<p>人数が多くなるほど聞きにくい 人の多く集まる会議や集会、講演会</p>
<p>雑音が多いほど聞きにくい 電車の中、食堂、道路、大きな物音のする工場、効果音の大きいテレビドラマ</p>	<p>スピーカーの声は聞きにくい インターホンの声、電車やバスの車内放送、病院などの呼び出し音</p>

21 周囲の方へのお願い

難聴の方が補聴器をつけると、聞こえはある程度改善されますが、元に戻るわけではありません。初めて補聴器を使用する方は、補聴器に慣れるまで時間がかかります。決して容易なことではありません。そのため、周囲の方の配慮がとても大切です。

補聴器を装着されている方に話しかけるときは、次のような点にご注意ください。

● 普通の声の大きさで、ゆっくり、はっきり、区切って話す。

- ・ どならずに、普通の大きさの声で話す。
- ・ 聞き取れない言葉は繰り返さず、別の言葉に言い換える。身振り手振りを交えて、ゆっくり話す。
- ・ 区切り方の例：今日ね／昔の／知り合いに／会いましたよ。

● 相手の顔を正面に見ながら話す。

- ・ 難聴の方に自分の顔を向ける。
- ・ 難聴の方が見える位置から呼びかける。

● 周囲の雑音を小さくする。

- ・ テレビやラジオは消すか、音を小さくする。
- ・ 外にいるときは、できるだけ静かな場所で話す。
- ・ よく聞こえていないと思われる場合は、近づいて話す。

● 同梱の納入票をご確認ください。

- ・ オーダーメイド補聴器には、仕様がいろいろあります。左右の確認なども納入票に記載されています。周囲の方もご確認ください。

22 仕様

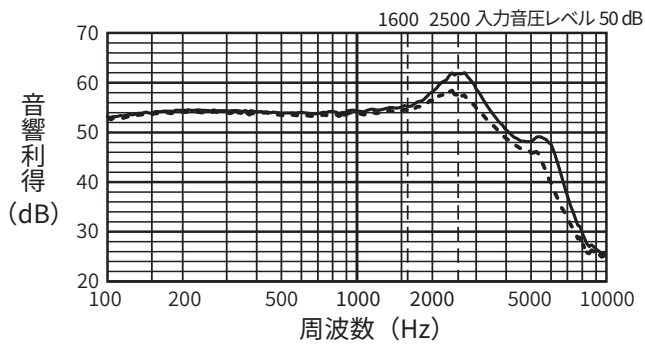
補聴器本体の寸法	19 × 25 × 22 mm
補聴器本体の質量	6.0 g 以下
内蔵充電電池	リチウムイオン電池：DC 3.7 V
充電時間	最大 約 2.5 時間 (新品の充電電池の場合)
連続使用時間	約 28 時間 (新品の充電電池の場合)

イヤホン中 JIS C 5512:2015 (2 cm³ カプラで測定) で表示

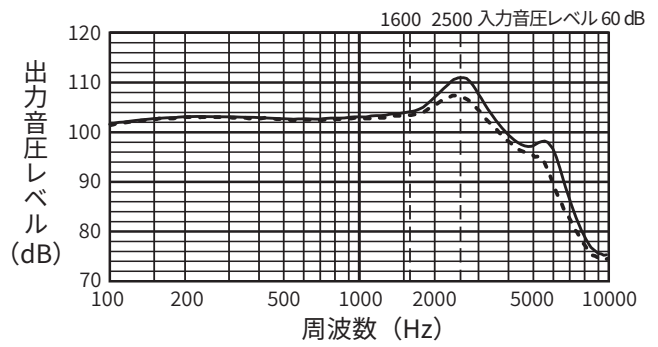
項目		公称値	[許容差]
最大音響利得	HFA	57 dB	[±5 dB]
	ピーク値	63 dB	[+3 dB 以下]
90 dB 入力最大出力音圧レベル	HFA	123 dB	[±4 dB]
	ピーク値	126 dB	[+3 dB 以下]
等価入力雑音レベル		29 dB	[+3 dB 以下]
全高調波ひずみ	500 Hz	2%	[+3%以下]
	800 Hz	2%	[+3%以下]
	1600 Hz	1%	[+3%以下]
電池の電流		1.35 mA	[+20%以下]

その他の技術的データは、テクニカルインフォメーションに記載されています。

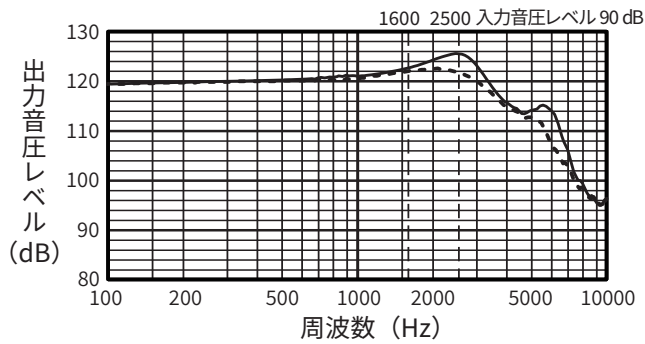
最大音響利得周波数レスポンス曲線



規準周波数レスポンス曲線



90 dB 入力最大出力音圧レベルの周波数レスポンス曲線



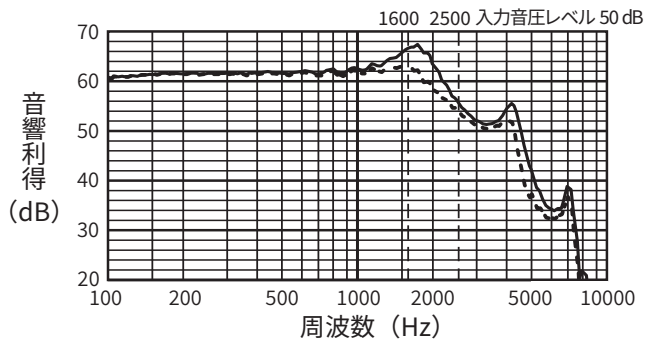
— : ダンパー無し
 - - - : ダンパー白 (出荷時状態)

イヤホン大 JIS C 5512:2015 (2 cm³ カプラで測定) で表示

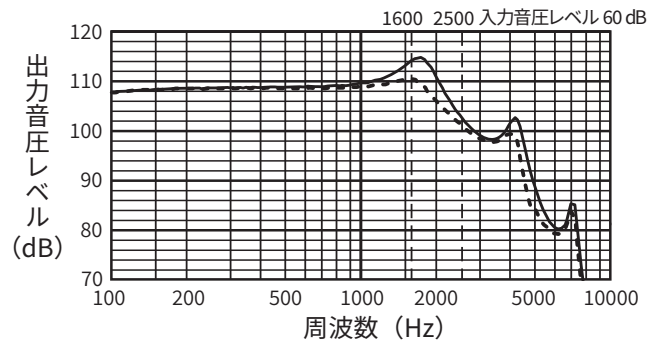
項目		公称値	[許容差]
最大音響利得	HFA	62 dB	[±5 dB]
	ピーク値	68 dB	[+3 dB 以下]
90 dB 入力最大出力音圧レベル	HFA	126 dB	[±4 dB]
	ピーク値	130 dB	[+3 dB 以下]
等価入力雑音レベル		30 dB	[+3 dB 以下]
全高調波ひずみ	500 Hz	2%	[+3%以下]
	800 Hz	2%	[+3%以下]
	1600 Hz	1%	[+3%以下]
電池の電流		1.25 mA	[+20%以下]

その他の技術的データは、テクニカルインフォメーションに記載されています。

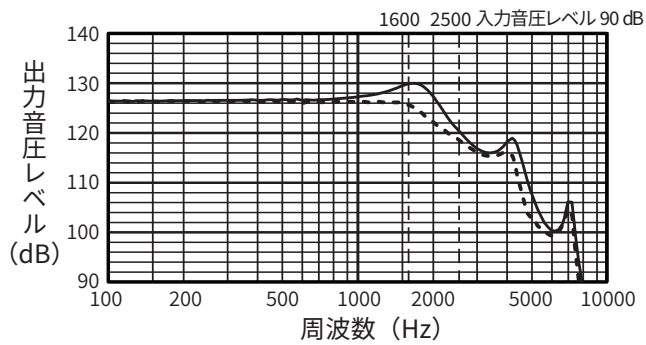
最大音響利得周波数レスポンス曲線



規準周波数レスポンス曲線



90 dB 入力最大出力音圧レベルの周波数レスポンス曲線



— : ダンパー無し
 --- : ダンパー白 (出荷時状態)

22.1 輸送や保管に関する環境条件

温度	-10~45°C
湿度	20~85% (ただし結露のないこと)

直射日光が当たる場所を避け、保管すること。

22.2 適応難聴

適応難聴	軽度・中等度・高度・重度、伝音・感音・混合性
------	------------------------

22.3 電撃保護

内部電源機器



お願い

万一、修理が必要になりましたらお買い求めのお店に修理を依頼してください。
ご自身では絶対に修理しないでください。
使い方、お手入れ、その他に関して、ご不明な点がありましたら、お買い求めのお店にご相談ください。
問題がなくても、1年に1度はお買い求めのお店で点検・調整をおすすめします。

商標について

- 本書中の会社名、商品名は、一般的に各社の登録商標または商標です。

製造販売元



本社／営業部

〒185-8533 東京都国分寺市東元町 3-20-41

リオネット補聴器お客様コールセンター

フリーダイヤル 0120-2933-76

受付時間：9:00～21:00

医療機器認証番号は、添付文書および外箱に表示してあります。

販売名：補聴器 HI-C7DA／補聴器 HI-C7DB／
補聴器 HI-C7DC／補聴器 HI-C7DD